



静岡県立富士特別支援学校 令和 7年 11月 25日

地域の中の富士特別支援学校

富士地区にある本校は、地域の人・もの・ことと関わり合いながら、活動を行っています。今年度も、大淵地区の小中学校の児童生徒の皆さんが来校し、交流を楽しみました。また、居住地域の学校へ出かけて一緒に授業をしたことや、校外学習で地域の方々へ協力をいただいて行った授業についてなど、様々な関わりの様子を紹介します。



富士特 HP

<小学部>

～居住地域の友達との学び～ 「交流籍」を活用した交流及び共同学習

静岡県では、令和元年度から「交流籍」を活用した交流及び共同学習を行っています。今年度も小学部の多くの児童が、居住地域の小学校に赴き、通常学級や支援学級の友達と一緒に学習をしました。いつもと違う場所・友達との学習ですが、交流から戻ってきたときの、嬉しそうな満足感のある笑顔から、充実した学びの場であったことが伺えます。こうした学習をとおして、地域とのつながりが深まっていくことを期待しています。



<中学部> 「中学生の自分たちができる地域に役に立つことをしよう!!」ということで『大淵クリーン作戦』を実施しました。学校や学校周辺の道路、児童生徒がよく使わせてもらっているフロント公園を清掃し、たくさんの落ち葉などを拾い集めました。作業終了後、まちづくり協議会会長様からの感謝状をいただき、地域の方々に認めてもらえる喜びを感じました。これからも地域美化を続けていきたいです。

校内の汚れを拭き取り、すっきりしました。



学校前の道を清掃しました。



<フロント公園>
落ち葉を拾い集めました。

<フロント公園前>
歩道が歩きやすくなりました。

感謝状をいただきました。校長先生が代読すると、喜びの声が上がりました。また、頑張るぞ。オー！



<高等部>

「大淵ふるさと村」や「エコフェスタ」、「商工フェア」など地域の店舗やイベントコーナーをお借りして、生徒が製作した作業製品の販売や実演を行っています。全ての製品が完売しました。



お客様が、製品を手に取り「素敵」と褒めてくださったり、「すごい」と驚いてくださったりお客様から直接感想をいただきました。「頑張って作って良かった。」と売れた喜び、達成感を味わうと共に、「もっと質の良い製品を作ろう。」と今後の意欲につながりました。合言葉は、「質の良い仕事をしよう！～ステキ・キレイ・いい！～」です。

地域の中での販売活動や地域の皆さんとの交流は働く大人を目指す生徒たちにとって、大切な学習の機会となっています。

【販売の予定】

12/12(金) 富士特マルシェ (場所：富士特支)

2 /13(金) 富士特マルシェ

※販売会の詳細は、ホームページでお知らせします。現在班長がチラシを製作しています。



<訪問>

訪問教育では、自宅での学びをより深めることを目的に、地域の方々に協力していただいたり、公共施設を利用したりして学習する機会があります。

【小学部：運動会】

富士市青少年教育センターでボッチャ、リレーなどを家族と一緒に楽しみました。



【高等部：職場実習】

事業所での仕事を体験し、自分の強みや良さ、課題が分かりました。



<富士特ギャラリーの紹介>

今年度もスターボックス（富士南店）や大淵文化祭で本校児童生徒の作品を展示しています。また、富士宮東高校との作品交流を行ったり、手足の不自由な子どもの作品展に出品をしたりして日頃の学習の成果を発表しています。校内では、図書ボランティアの活動や参観懇談会の際、教室前廊下やスロープなどでお子様の図工美術作品を御覧いただいていることと思います。今後の校外作品展について簡単に紹介いたします。

*第2回スターボックス展示

令和7年12月24日(水)～令和8年1月5日(月)

*富士特3校合同展示 SCRUM ARTS (図書館展)

富士市立中央図書館 本館エントランスホールにて
令和8年2月5日(木)～2月18日(木)



<大淵文化祭での展示>